










## 第4回 黒崎地区地域座談会報告

|   |   |      |     |
|---|---|------|-----|
| 日時  | 平成29年9月30日（土） 19:00～20:30                 |      |     |
| テーマ   | 黒崎地区の地域コミュニティづくり<br>～3世代交流を大切にする地域にするために～ |      |     |
| 会場  | 黒崎集会所                                     | 参加者数 | 18名 |
| <p>4回目となる今回の座談会では、これまで行われた座談会で参加住民の方々から出された地域の魅力や福祉資源、そして地域の課題と解決役割に関する意見等の分析結果を徳島大学の柳沢先生に報告していただきました。その後、全地区共通の課題であった「地域コミュニティづくり」について、黒崎地区では「3世代交流を大切にする地域にするために」をサブテーマとして意見交換を行っていただきました。</p> <p>発表では、「開始期」には現在実施している団体活動のPRを強化したり、各年代のニーズ調査を実施し、「中間期」には子育て世代の住民の意見や提案をもとにイベントを開催し、更に運営にも参加してもらい、そして「終了期」には、だれもが気軽に立ち寄れる拠点（居場所）を確保しながら、「開始期」「中間期」の活動を通じて地域行事に参加していただいた若い世代の地域住民を地域の新たなリーダーとして育てていく、といったことが挙げられました。</p> <p>こうした地域の目標や活動内容をこれから社協が策定する地域福祉活動計画にあらわし、地域全体や地区社協・市社協で取り組んでいくべきこと（役割り）を参加者全員で共有できた座談会となりました。</p> |   |      |     |
|    |   |      |     |
|    |   |      |     |
|   |   |      |     |




## 第3回 黒崎地区地域座談会報告

|  |                               |      |     |  |
|--|-------------------------------|------|-----|--|
| 日時   | 平成29年6月24日(土) 19:00 ~ 20:40   |      |     |  |
| テーマ  | 黒崎地区の課題抽出 ~困りごとから解決への役割を考えよう~ |      |     |  |
| 会場   | 黒崎集会所                         | 参加者数 | 13名 |  |
| <p>雨天にもかかわらず、黒崎地区にお住まいの13名の方々にご参加いただきました。</p> <p>4グループに分かれての意見交換では、「高齢化している町内会役員の担い手不足」「災害時の避難場所・経路や連絡手段」「空き家対策」「障がいのある方へのサポート体制」「子どもの遊び場不足」「集合住宅の増加による顔見知りの減少で付き合いづらくなった」などの課題が挙げられました。</p> <p>それぞれの課題の解決役割についての話し合いでは、できるだけ行政に頼らずに解決していく方向で検討くださり、あらためて地域力の高さを実感した座談会となりました。</p> |                               |      |     |    |

## 第2回 黒崎地区地域座談会報告

|   |                               |      |     |
|---|-------------------------------|------|-----|
| 日時  | 平成29年4月22日（土） 19:00～20:40     |      |     |
| テーマ   | 福祉資源マップづくり ～黒崎地区の福祉資源を掘り起こす！～ |      |     |
| 会場  | 黒崎集会所                         | 参加者数 | 20名 |
| <p>お忙しい中、黒崎地区にお住まいの10代から80代の方々20名にご参加いただきました。</p> <p>初めに、社会福祉課の田浦課長より“福祉資源マップづくり”について説明があり、4グループに分かれて意見が交わされました。</p> <p>黒崎地区は、黒崎バイパス沿いの活動が中心となっており、防災訓練や清掃活動、花づくり運動が年間を通じて活発に行われています。総合病院（鳴門病院）もあり、バイパス沿いには商店（菓子店、コンビニ、スーパー、ドラッグストア等）が多数あるので安心して住める地域だが、保育所がないのが残念との意見もありました。</p> <p>黒崎地区は、組織間の連携がしっかりとれており、人と人との繋がりが強い地域だと確認できました。</p> |                               |      |     |
|    |                               |      |     |
|    |                               |      |     |
|   |                               |      |     |

# 第1回 黒崎地区地域座談会報告

|   |                             |      |     |
|---|-----------------------------|------|-----|
| 日時  | 平成29年3月18日(土) 19:00 ~ 20:40 |      |     |
| テーマ   | 黒崎らしさってなんだろう(黒崎地区の魅力発見)     |      |     |
| 会場  | 黒崎集会所                       | 参加者数 | 26名 |
| <p>お忙しい中、黒崎地区にお住まいの10代から80代の幅広い年代の方々にご参加いただきました。</p> <p>初めに、徳島大学の柳沢先生より“地域福祉計画・地域福祉活動計画”の必要性等についてお話しがあり、皆さん真剣に耳を傾けている様子を拝見して、黒崎地区への強い愛着心が感じ取れました。</p> <p>意見交換では5グループに分かれ、伝統文化や、商業・産業、医療、教育等について、ざっくばらんに意見が交わされました。</p> <p>最後の発表では、「黒崎バイパス沿いの花がきれい」、「団結力がありコミュニティが充実している」「飲食店が多くて便利」と言った“黒崎の魅力”を参加者全員で共有することができました。</p> <p>古いものを壊し、新しいものに変えてしまう地域が多い中、古い歴史と新しく便利なものを繋いでいるのは、住民の繋がり・活動ができている証だと感じました。</p> |                             |      |     |
| <br><br>  |                             |      |     |